

様式 4

令和 5 年度第 1 回 富士見市庁舎整備検討審議会

議事録

| | | | | | |
|--------------------|---|---|--------------|------|------|
| 日 時 | 令和 5 年 1 0 月 5 日 (木) | 開会 | 午後 3 時 0 0 分 | | |
| | | 閉会 | 午後 5 時 0 0 分 | | |
| 場 所 | 富士見市役所 市長公室 | | | | |
| 出 席 者 | 委 員 | 秋元委員 | 新井委員 | 安藤委員 | 石川委員 |
| | | ○ | 欠 | 欠 | ○ |
| | | 大久保委員 | 大塚委員 | 加藤委員 | 佐嶋委員 |
| | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 菅原委員 | 千々和委員 | 横山委員 | 吉野委員 |
| | | 欠 | 欠 | ○ | ○ |
| | 事務局 | 総務部 古屋部長 新庁舎整備室 平澤室長、奥野副室長、鈴木主任、舎川主任、白崎主事 | | | |
| 公 開 ・ 非 公 開 | 公開 (傍聴者 3 名) | | | | |
| 議 題 | 1 開 会 2 会長あいさつ 3 議 事 (1) 新庁舎整備に関する状況報告について (2) 導入機能別の整備方針について (3) その他 4 事務連絡 5 閉 会 | | | | |

議 事 内 容

事務局 1 開 会
開会の宣言、資料確認、委員の出席状況（8名出席、4名欠席）と会議成立、傍聴の状況（傍聴者3名）の報告を行った。

会 長 2 会長あいさつ
第1回審議会の開催に当たり、あいさつを行った。

会 長 3 議 事
(1) 新庁舎整備に関する状況報告について
新庁舎整備に関する状況報告について事務局の説明を求めた。

事務局 モニターに投影した資料に基づき、新庁舎整備に関する状況報告について説明した。

委 員 <以下、質疑・意見等>
新庁舎建設工事の開始時期と完了時期、供用開始時期等は、まだ具体的な案が決まっていないということか。

事務局 今回の議題はあくまで現在の新庁舎整備事業に関する状況報告であることをご理解いただきたい。
現在、計画策定スケジュールの見直しを行い、項目の再整理を行っている。事業手法・事業スケジュールについては、12月実施予定の審議会で説明する予定である。
供用開始時期は令和11年度以降としているが、おおよその見通しである。

会 長 (2) 導入機能別の整備方針について
導入機能別の整備方針について事務局の説明を求めた。

事務局 資料1及び資料1-2に基づき、導入機能別の整備方針について説明した。

委 員 <以下、質疑・意見等>
新宿区の東急歌舞伎町タワーにジェンダーレストイレが設置され、大きな問題となっているように、オールジェンダートイレは、プライバシーや防犯の問題がある。設置の検討を行うという方針には反対ではないが、実情を踏まえた検討が必要である。

| | |
|-----|---|
| 会 長 | <p>運用面の問題はあるように思われるため、先行事例を考慮したうえで、設置を検討していく必要があると考えるが、事務局はどのように考えているか。</p> |
| 事務局 | <p>庁内でも同様の意見は出た。事務局として記載した経緯を説明する。最近では、多目的トイレを性的少数者等の様々な人が利用することで、多目的トイレ内の設備を必要とする人がすぐに使えないことが課題として挙がっており、国も多目的トイレという名称をバリアフリートイレに変更した経緯がある。多目的トイレへの利用者の集中を避けつつ、性的少数者に配慮するため、バリアフリートイレと併せてオールジェンダートイレについて計画に記載したいと考えている。</p> <p>なお、オールジェンダートイレについては、今後、設置の是非を含め検討する必要があると考えている。</p> |
| 委 員 | <p>昨今の若い世代は父親も育児を行うことから、おむつ替えスペースや授乳スペースは女性だけでなく、男性も利用可能な計画にするべきである。授乳スペースは、プライバシーへの配慮が重要である一方、個室化しすぎると防犯上の課題も生じる。そのため、様々なことに配慮しながらも、子育て支援機能の整備に向けて検討を進めてほしい。</p> |
| 事務局 | <p>子育て関連スペースをトイレに設ける例もあるが、赤ちゃんの駅のように、子育て関連スペースをトイレとは別の場所でまとめて設ける形式もあるため、様々な視点から検討したい。</p> |
| 委 員 | <p>資料1-2、p.7の待合スペースの待ち時間表示に関して、待ち時間の正確な想定は難しく、待ち時間を案内されても、時間どおりに呼び出しがないことも多い。</p> <p>呼び出し番号を用いて順番のみを示す形式であれば、時間の判断は個人がすることになるため、待ち時間の表示よりも望ましいのではないか。個人的な意見ではあるが、検討してほしい。</p> |
| 事務局 | <p>現庁舎では、1階の窓口に呼び出し番号を表示しており、昨年からはスマートフォンでも番号が確認できるようになっている。このように、DXの推進と合わせて、よりストレスなく待つことができるような環境を検討したい。</p> |
| 委 員 | <p>市民アンケートの結果によると食堂・カフェ・売店などを要望する意見が多いが、これらの導入は検討しているのか。</p> |
| 事務局 | <p>資料1-2、p.27に「憩いの機能を補完するカフェなどの設置を検討します」としており、これは市民アンケートの意見を反映した内容である。</p> |

庁内で設置した職員ワーキンググループにおいても、職員の意見として、昼食などの食料を調達できる環境が欲しいという要望がある。基本計画を策定する中で、民間事業者へのヒアリングを行い、参画可能な条件を確認することも併せて進めていきたい。

関連して、資料1-2、p.31に記載されているように、弁当販売やキッチンカーによる販売を想定したスペースや動線を検討するとしている。カフェや売店、食堂などを要望する意見については、飲食を伴う休憩ができる環境を求めているものと考え、このように記載した。

なお、食堂については、現本庁舎地下に食堂があったが、昨年度に事業者が撤退した経緯がある。また、他自治体事例を見ても食堂を整備している例は少ないという認識である。これらの状況を踏まえ、新庁舎には食堂ではなく、ワークスペース兼リフレッシュスペースとして使用可能なワークラウンジの整備を検討している。

委員

行政に求められるものは徹底的なコスト削減であり、無駄をなくすことであると考えているが、充実した執務室の整備も行ってほしい。

交流・連携機能として、多目的スペースを整備することについても示されているが、行政サービスの品質を落とさず、コスト削減を徹底した場合、最後は無人化が目指すところになると感じている。交流・連携する場所として活用する庁舎とするのか、コスト削減を重視し、市民が来庁しなくてもよい庁舎とするのか、整備の中心的な考え方を教えてほしい。

事務局

まず、今回、策定する新庁舎建設基本計画の中では、導入機能として、窓口サービスなど、運用面についても触れる予定ではあるが、あくまで新庁舎の設計につなげるための計画であることはご理解いただきたい。

そのうえで、市民アンケートの結果を見ると、行政手続のオンライン化を希望する意見が多いため、行政手続のオンライン化を推進する考えについても触れている。一方で、対面による手続を望む声もあるため、わかりやすく、利便性の高い施設を目指す必要もあると考えている。

なお、どのような施設を目指すのかという考え方としては、公共施設が集積している敷地特性からも、交流・連携機能を有した施設を目指す必要があると考えている。

令和3年度の審議会の意見等も踏まえ、交流・連携機能を一つの機能として位置付け、多目的スペースの設置等を予定している。ただし、交流などの活用だけでは、使用されない時間も生まれるため、市のイベントや選挙会場、確定申告の手続き等で活用を図ることが現時点の案である。

| | |
|-----|---|
| 委員 | <p>目指す方向性については理解した。交流スペースについては、多目的に利用することを前提に考えていただきたい。</p> |
| 委員 | <p>高齢者にはマイナンバーカードの利用価値がわからないため、どんなときに、どのように使えるのか、新庁舎ではそれがわかりやすいように整備してほしい。</p> <p>また食堂は、利用者が減少したために撤退したのか。それとも事業者側の別の要因で撤退したのか。</p> |
| 事務局 | <p>現庁舎の食堂については、コロナ禍に職員が会食を避け、利用者数が減り、売上げが落ちたことが撤退の主な原因である。他の事業者にも打診したが難しいという返答であった。そのため、新庁舎では、食事の時間帯以外には打合せ等に使用可能なワークラウンジを設置する予定である。</p> |
| 委員 | <p>ワークラウンジは、一般の来庁者も使用できるのか。</p> |
| 事務局 | <p>現時点では、業務中のミーティングなどでの使用も想定しているため、セキュリティ上の問題があることから、ワークラウンジは職員用にするのを想定している。憩いの場や多目的スペースを来庁者が飲食できる場として活用する等、飲食が可能な空間の整備も計画している。</p> |
| 委員 | <p>憩いの場や多目的スペースについては場の整備のみで、飲食物は持ち込むことを想定しているのか。</p> |
| 事務局 | <p>カフェ等の設置も検討しているが、事業者の意向もあるため、ヒアリング等を行うことで、導入が現実的であるかを今後、判断したい。</p> |
| 副会長 | <p>シンボル機能について、資料1-2のp.27に「文化の杜公園やキラリふじみと一体的な景観となるような外構や建物とします」と記載しているが、キラリふじみとの一体性に配慮した景観の建物・外構を整備するとなると、大きな費用がかかるのではないか。庁舎内の機能を充実させることを考慮すると、建物・外構はシンプルなものにするなど、整備費用が高くなりすぎないように配慮をしてもらいたい。</p> <p>また、予算が基本方針で示している約70億円から大きく膨らむようであり、今後も資材高騰の影響が予想されるため、民間資金の活用が重要と考える。</p> |
| 事務局 | <p>導入機能については、設計に向けて市が目指す新庁舎の方向性を示すために記載している。</p> |

| | |
|-----|---|
| | <p>事業費については、令和3年度に策定した基本方針では概算建設工事費のみを示しているが、今回は外構にかかる費用等も含めたものであることを理解いただきたい。費用の内訳や財源計画については今後の審議会において説明する予定である。</p> <p>民間資金に関して、新庁舎の建設場所は市街化調整区域であり、本来、新たに市役所を市街化調整区域に建設することはできない。ただし、本市のように、その場所に元々庁舎がある場合は例外として建替えることができるというものである。こうした状況から建物の用途を変更することができず、例えば、豊島区のように民間事業者と連携し、マンションと市役所の複合施設として整備するようなことはできない。</p> <p>しかしながら、自主財源確保ができないか引き続き検討したい。</p> |
| 委員 | <p>職員と来庁者の平面と縦の動線を分ける理由は何か。</p> |
| 事務局 | <p>職員は職務上必要な資料等を持って移動することもあり、同一動線ではセキュリティ上好ましくない。また、台車等で荷物を搬入することもある。そうしたことを考えると、動線を分離することで、職員も来庁者も利便性高く利用できると考えているが、設計をやってみないとわからない部分もあるため、変わる可能性はある。</p> |
| 委員 | <p>私が以前いた会社も動線を分けており、私自身も分けておいた方がいいと考えている。将来的に庁舎の一部が余ることがあった際に、貸し付けたり、多目的スペース等を休日に開放したりすることを考慮すると、動線は分かれている方がよいと考える。</p> |
| 委員 | <p>本日、示された内容は機能を優先した内容と感じられ、来庁者目線ではあるかもしれないが、職員に対する配慮が不足していると考えている。</p> <p>フリーアドレスを取り入れた場合、個人席がなくなることをはじめ、執務のスタイルが現状と大きく変わることになる。職員の負担が大きくなるように思われるため、もう少し現在働いている職員を思いやった内容にしてはどうか。</p> <p>また、公民館などの他の公共施設と新庁舎の機能の差が大きくなってしまふことも懸念するところである。</p> |
| 事務局 | <p>新庁舎は60年以上使用する施設となるため、将来を見据えて検討を進めてきた。そのため、職員のワーキンググループから挙げた意見を取り入れるなど、中堅・若手職員の意見の反映を図ってきた。フリーアドレスについても職員から出てきた内容である。</p> <p>また、面積については、コストに大きく影響することから、職員の働き方改革と合わせて面積を抑制する方策について検討するなど、繰り返し検討を行ってきた。一方で、職員が働きやすい環境は必要であ</p> |

| | |
|--|---|
| | <p>ることから、様々なバランスを考慮した結果、本日、お示しした内容となっている。基本計画策定後は、設計に向けて職員の意見を取り入れつつ、運用面も含めて考え、市民の方にもご理解いただける新庁舎整備を行っていきたいと考えている。</p> <p>会 長 導入機能別の整備方針については以上となるが、議会機能については、議会が原案に関して議論しているとのことなので、今後内容を確認することとする。</p> <p>(3) その他 なし</p> <p>事務局 4 事務連絡 次回以降の会議開催予定日の案内を行った。 第4回：令和5年12月7日（木）午後3時 第5回：令和5年12月21日（木）午後3時 第6回：令和6年1月18日（木）午後3時</p> <p>事務局 5 閉 会 閉会を宣言した。</p> |
|--|---|

署名： 会 長
